

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）の開催結果について

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2022）（以下「大会」という。）については、令和4年11月12日（土）から15日（火）までの4日間、県内26市町で開催し、延べ約62万人の来場があった。

1 総合開会式（11月12日）

全国から来県される選手等を温かく迎え、かながわの魅力を十分に伝えることを目的に、

- 式典前に選手等への歓迎メッセージの上映などを行う「式典前アトラクション」
- 選手団入場やモニュメント点灯セレモニーなどを行う「式典」
- 語りやライブ、ダンスや映像を楽しんでいただく「メインアトラクション」

の3部から構成する総合開会式を開催した。

また、式典等には、三笠宮彬子女王殿下の御臨席を賜った。

なお、式典終了後に、選手等へのおもてなしとして、県産食材を盛り込んだねんりんピック特製弁当を配付した。

＜総合開会式の入場者数＞ 11,681人

（総合開会式の内容）

【式典前アトラクション】
○ オープニングアクト（チャレンジ・オブ・ザ・シルバー（安藤洋子氏演出、共生共創事業であるシニアダンス披露））
○ 映像プログラム（川栄李奈氏による歓迎メッセージやかながわの魅力紹介（映像））
○ 参加型プログラム（ラッキィ池田氏による選手等へ振付レクチャーなど）
【式典】
○ 各旗入場・選手団入場（演奏：県警音楽隊）
○ 開会宣言（3政令市長）
○ 国歌独唱（河村隆一氏）

○主催者代表あいさつ（神奈川県知事、羽生田俊厚生労働副大臣）
○共催者代表あいさつ（室伏広治スポーツ庁長官）
○歓迎のことば（しきだ博昭県議会議長）
○三笠宮彬子女王殿下のおことば
○モニュメント点灯セレモニー（ねんりんピック特別応援団長 草笛光子氏、神奈川県知事、3 政令市長）
○選手宣誓
【インターバル】
○応援ビデオメッセージ（森正明サッカー交流大会神奈川県代表・サッカー元日本代表・県議会議員 他）
○メインアトラクション紹介映像
【メインアトラクション】
<p>○「青春・第二章 昭和・平成・令和、そして未来へ」</p> <p>プロローグ『青春』（ナビゲーター：嶋田久作氏。以下同じ）</p> <p>第1章『激動』（ブルーイッシュ（ジャズバンド））</p> <p>第2章『前進』（ザ・ブートレグス、R A Z（以上おやじバンド）、横須賀シニア劇団「よっしゃ！！」、ポージングシアター、トワエモワ）</p> <p>第3章『沸騰』（県立神奈川総合高等学校舞台芸術科、マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミーフェロー、社会福祉法人 進和学園、かっぱハウススタジオ）</p> <p>第4章『笑顔の未来』（式町水晶氏、出演者全員）</p>

2 交流大会（11月12日～15日）

26市町で32種目のスポーツ、文化の交流大会を開催した。

○ 交流大会開催種目及び会場地

（スポーツ交流大会：10種目）

種 目	会場地
卓球	横須賀市
テニス	横浜市
ソフトテニス	小田原市・南足柄市
ソフトボール	小田原市
ゲートボール	藤沢市
ペタンク	大井町
ゴルフ	箱根町
マラソン	山北町
弓道	秦野市
剣道	伊勢原市

（ふれあいスポーツ交流大会：18種目）

種 目	会場地
水泳	相模原市
グラウンド・ゴルフ	茅ヶ崎市
オリエンテーリング	真鶴町
ラグビーフットボール	厚木市・海老名市
サッカー	横浜市
ソフトバレーボール	藤沢市
なぎなた	川崎市
ウォークラリー	座間市
太極拳	大和市
軟式野球	川崎市・秦野市・中井町
ターゲット・バードゴルフ	綾瀬市
バウンドテニス	相模原市
ダンススポーツ	川崎市
パークゴルフ	開成町
インディアカ	南足柄市
スポーツウエルネス吹矢	平塚市
サーフィン	茅ヶ崎市・大磯町
スポーツチャンバラ	鎌倉市

（文化交流大会：4種目）

種 目	会場地
囲碁	平塚市
将棋	愛川町
俳句	湯河原町
健康マージャン	厚木市



3 ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタ(11月12日～15日)

交流大会に参加する選手や家族連れなど幅広い世代の誰もが参加できるイベントである「ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタ」を、大さん橋ホール、横浜産貿ホール、神奈川県民ホール、山下公園及び横須賀芸術劇場の5会場で開催した。

＜ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタの主な内容＞

【スポーツ体験ゾーン（大さん橋ホール/11月12日～13日）】	
○ふれあいニュースポーツ	・ 誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの体験
○オリジナルイベント	・ パラスポーツ体験 (ボッチャ、車いすバスケットボール、陸上競技用車いすレーサー) ・ 日本発のARスポーツ「HADO」の体験 ・ 大さん橋の屋上広場でヨガの体験 など
【未病改善ゾーン（横浜産貿ホール/11月12日～14日）】	
○健康フェア・相談コーナー	・ 医療・健康・食生活など未病改善に関する展示や体験、相談
○地域文化伝承館	・ 高齢者の豊かな経験・知識を生かした様々な地域文化などの展示、体験
○健康福祉機器展	・ 高齢者や障がい者の自立支援・生活支援や介護者の負担軽減のための様々な機器の展示、体験

【文化体験ゾーン（神奈川県民ホール/11月12日～15日）】	
○音楽文化祭	<ul style="list-style-type: none"> 県内で活動している様々な世代の団体による合唱や吹奏楽などの発表及びピアニスト西川悟平氏によるコンサート
○美術展	<ul style="list-style-type: none"> 各都道府県・政令市の選考会で賞を受賞した高齢者の美術作品の展示 3D－VR技術を活用し、大会専用ウェブサイト上で上記作品を公開（ねりんピック初の取組） <p>（公開期間）令和4年12月1日（木）～令和5年1月31日（火）</p>
【かながわキンタロウ広場（山下公園/11月12日～13日）】	
○スマイリングステージ	<ul style="list-style-type: none"> ものまねタレント「神奈月」によるお笑いステージ サザンオールスターズ トリビュートバンド「いとしのエリーズ」による生演奏 プロスポーツチーム公式チアリーダーズによるダンス キャラクターショー など
○パークイベント	<ul style="list-style-type: none"> かながわグルメ市・かながわ特産品市 県内プロスポーツチームによる競技体験コーナー はたらくのりものコーナー ・ 観光PRコーナー など
【講演会（横須賀芸術劇場/11月15日）】	
○講演会	<ul style="list-style-type: none"> 紺野美沙子氏による高齢者の健康、生きがいをテーマとした講演会（演題）「自分らしく健康で豊かに生きる」

4 総合閉会式（11月15日）

大会のフィナーレを飾るイベントとして、大会の成果を振り返りながらその意義を再確認し、次期開催県である愛媛県へ大会旗を引き継ぐ式典を横須賀芸術劇場で開催した。

＜総合閉会式の主な内容＞

- 大会を振り返るメモリアル映像等の上映
- 大会旗引継
- 愛媛県の魅力を紹介するアトラクションの実施
- 中村雅俊氏と神奈川フィルハーモニー管弦楽団の共演によるスペシャルライブ

5 宿泊・移動等

全国から来県される選手・監督等が宿泊するホテル等の手配や、宿舎等から競技会場へのバス輸送などを行った。

6 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策として次のような取組みを行った。

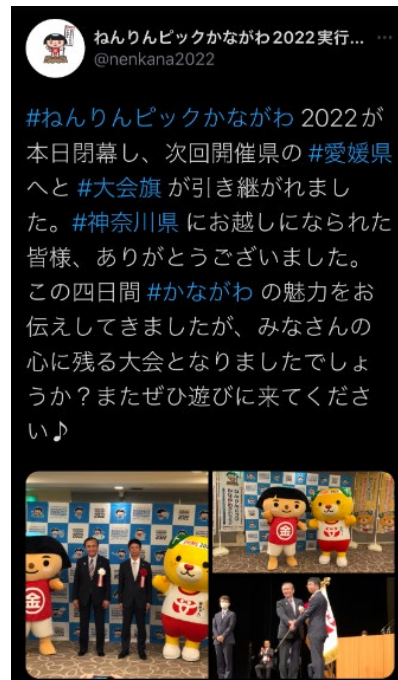
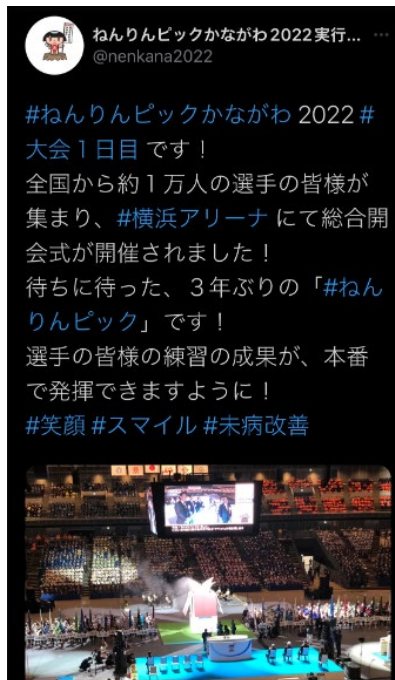
＜新型コロナウイルス感染症対策の主なポイント＞

- 大会参加者に対し、来県前に抗原検査を2回実施し、陽性が判明した場合は、大会参加を見合わせる。
- 大会期間中及び前後14日間の検温を行い、体温・体調記録アプリ等を用いて自身の体調を記録すること。
- 新型コロナウイルスワクチンの事前接種を推奨する。
- 選手派遣団体及び選手団の種目チームごとに「感染症対策責任者」等を設置し、選手団の体調管理に関する情報の集約及び確認等を行う。

7 大会中の広報

- SNSを活用した情報発信

総合開会式やスマイリングフェスタ等の様子を情報発信。



○（一財）長寿社会開発センターによるライブ配信

総合開会式や交流大会等の模様をインターネット上でライブ配信を実施。



○ タクシー車内における大会PRステッカーの掲載

神奈川県個人タクシー協会と連携して、大会PRステッカーをタクシーの助手席ヘッドレスト（後部座席側）等に掲載。

（協力台数）約 2,000 台

（掲載期間）10月1日～11月15日



○ 楽天シニアとのコラボ

楽天モバイル株式会社が運営する健康生活応援アプリ「楽天シニア」とコラボしたスタンプラリーキャンペーンの第2弾を実施。

（実施期間）10月17日～11月13日



○ 新横浜駅コンコースのドレッシング

総合開会式会場 横浜アリーナの最寄り駅で、ねんりんピックかながわ2022の玄関口ともいえる新横浜駅コンコースのドレッシングを実施。

（実施期間）10月19日～11月15日



8 県民参加の推進

総合開会式での受付など、大会の円滑な運営を支えてもらうボランティアを募集し 583 人の応募があった。

9 協賛金等の募集

大会運営を円滑に進めるため、広告協賛金等を広く募集し、48企業・団体から2,165万円分の協賛をいただいた。



10 神奈川県選手団の成績

ねんりんピックかながわ2022に参加した神奈川県選手団のメダル獲得数及び優勝者・チームは次のとおり。

(メダル獲得結果)

	金メダル (優勝)	銀メダル (準優勝)	銅メダル (第3位)
個人	8	6	10
団体	8	4	6
計	16	10	16

(優勝者・チーム)

種目		氏名又はチーム名
サッカー	Hグループ	神奈川県シニア選抜
剣道	—	神奈川県A
ソフトバレーボール	—	あつぎクラブ
バウンドテニス	チーム別対抗 B T ラリー戦	はつらつ神奈川
パークゴルフ	個人戦 男性の部	大原 克美 (63 歳)
	個人戦 女性の部	露木 一江 (77 歳)
	団体戦	小田原市 パークゴルフ協会

水泳	65～69 歳 バタフライ女 5 0 m	菅谷 幸江 (69 歳)
	85 歳以上 自由形女 5 0 m	青野 聖子 (91 歳)
	65～69 歳 自由形男 2 5 m	富松 実 (66 歳)
	85 歳以上 自由形女 2 5 m	青野 聖子 (91 歳)
太極拳	—	ウイングフラッシュ
サーフィン	ロングボード	戸井田 雅秋 (63 歳)
軟式野球	等々力会場	横須賀シニアクラブ
	秦野市会場	アツギ J J クラブ
ターゲット・バードゴルフ	女子	田島 厚子 (75 歳)